

5 安全・安心で快適な社会

(1) 安全・安心な生活環境づくり

①地域防犯対策の推進

1(新)安全・安心まちづくり事業費	10,078千円
安全・安心まちづくり人材育成事業費	3,098千円
犯罪のない安全で安心して暮らすことができる地域社会を実現するための人材育成を目的とした自主防犯リーダーセミナー及び事業者向け防犯責任者講習会の開催等	
「青い森安全・安心ブルーアップ作戦」事業費	5,300千円
青色回転灯防犯車の導入や青色防犯灯の設置促進を図るための広報活動等	
子ども安全スキルアップ事業費	1,680千円
子どもたち自身の危険回避能力を高めることにより、犯罪に巻き込まれないようにするための学校、家庭、地域社会との連携・協力による学校安全教育の推進	
2(新)心のこもった被害者支援事業費	2,660千円
平成19年10月に設立予定のあおもり被害者支援センター（仮称）の周知等 を図るための広報啓発活動等の実施	
3 少年犯罪等の抑止対策推進費	9,995千円
(新)非行防止地域セーフティネット事業費	4,500千円
地域、学校、警察等が連携した子どもの非行防止体制の構築による少年の健全育成と被害防止対策の推進	
子どもを守る地域ネットワーク事業費	2,548千円
少年非行抑止事業費	2,947千円

②交通安全の推進

1 交通事故の発生実態に即した交通事故防止対策費	6,919千円
(新)交通マナーグレードアップ事業費	5,790千円
飲酒運転の撲滅と本県の将来を担う子どもを交通事故から守るための運動の展開等	
(新)子どもからお年寄りまでの交通安全教育充実強化事業費	1,129千円
小・中学生を対象とした交通安全検定とお年寄りを中心とする参加・体験・実践型の交通安全教室の開設	
2(新)弘前自動車運転免許試験場移転事業費	20,446千円
老朽化した弘前自動車運転免許試験場の移転新築に係る調査設計	
3 道路交通安全施設整備事業費（久栗坂造道線自動車駐車場整備事業費）	300,000千円
（債務負担行為設定額 300,000千円）	
県立中央病院の来院車両による周辺の交通混雑を解消し、道路利用者の利便性向上を図るための立体駐車場の整備	

③消費生活の安全・安心の確保

1(新)安心生活見守りネットワーク事業費	3,570千円
〔高齢者の消費者被害を未然に防ぐため、消費生活相談窓口と高齢福祉業務従事者等との連携を目的とした高齢者安心生活見守りネットワーク協議会の開催及び啓発シール、研修用マニュアルの作成・配布等〕	
2 消費生活センター費	72,593千円

④食と水の安全・安心の確保

1 県産農畜産品の安全確保対策事業費	11,908千円
2 流通食品安全対策重点事業費	3,532千円
3 次代へ広める「食の安心」推進事業費	1,300千円

(2) 災害に強い地域づくり

①安全・安心な県土の整備

1 砂防事業費	2,095,000千円
2 地すべり防止事業費	301,000千円
3 急傾斜地崩壊対策事業費	1,149,000千円
4 河川改修事業費	5,640,000千円
5 河川総合開発事業費	540,000千円
6 海岸保全施設整備事業費	1,936,000千円
7 治山事業費	2,263,220千円
8 漁港海岸保全整備事業費	711,000千円
9(新)住宅耐震診断推進費補助	1,120千円
〔地震による建築物崩壊被害を防ぐため、市町村が実施する昭和56年5月以前に建築された住宅の耐震診断事業に対する補助〕	

②防災・危機管理体制の充実

1 浸水想定区域図の作成・公表事業費	54,000千円
2(新)局所的集中豪雨対策推進費	1,965千円
〔管理者が異なる既存の排水路・側溝等を連携させ、局所的集中豪雨時に迅速に排水する「減災対策」の推進〕	
3(新)サル・クマ農作物被害緊急対策事業費	6,150千円
〔ニホンザル、ツキノワグマによる農作物被害の防止を図るための地域ぐるみの被害防止体制の構築等〕	
4 感染症発生動向調査事業費	6,290千円

(3) 原子力安全対策の推進

①安全対策や防災対策の充実・強化

1 原子力施設に係る安全確保対策事業費	3,156千円
---------------------	---------

2	緊急時連絡網整備事業費	90,004千円
3	防災活動資機材等整備事業費	41,273千円
4	緊急時対策調査・普及等事業費	34,443千円

②環境監視対策の充実

1	原子力施設環境放射線等監視事業費	241,500千円
2	原子力発電所等モニタリング計画策定事業費	16,564千円

(4) 快適な生活環境づくり

①下水道などの整備

1	町村下水道事業緊急対策費補助	82,760千円
2	過疎地域下水道事業費	148,600千円
3	岩木川流域下水道事業費	976,000千円
4	馬淵川流域下水道事業費	472,000千円
5	農業集落排水促進事業費	195,985千円
6	漁業集落環境整備事業費	167,039千円

②ユニバーサルデザインを取り入れた快適なまちづくりの推進

1	ユニバーサルデザイン推進事業費	1,472千円
---	-----------------	---------

(5) 交流を支える基盤づくり

①ITの活用による県民生活の向上

1(新)	いつでもどこでも広報推進事業費	31,856千円
	〔多様な広報媒体を活用しながら県政に関する情報を積極的に発信し、県民と行政が情報を共有できる体制の整備〕	
2(新)	中南地域特性・魅力情報発信強化事業費	750千円
	〔県が構築するSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）等を活用し中南地域の優れた特性・魅力を県内外へ発信等を行う「中南地域応援クラブ（仮称）」の立ち上げの支援〕	
3	行政手続オンライン化推進整備事業費	23,637千円
4	ゆきなびあおもりプロジェクト推進事業費	21,326千円
5	ユビキタス関連技術力向上事業費補助	700千円
6(新)	地域ICT未来フェスタ開催費負担金	18,800千円
	〔平成19年10月に本県において開催される「地域ICT未来フェスタ2007inあおもり」の開催に要する経費に対する負担金〕	
7(新)	ユビキタス技術利活用促進事業費	4,281千円
	〔ゆきなびあおもりプロジェクトの成果を発展させるための研究会及び先進的なユビキタス技術の利活用に関するセミナーの開催等〕	
8	モバイルコンテンツ産業育成推進事業費	6,134千円

9(新)ユビキタス美術館推進事業費	7,863千円
〔県立美術館の観覧者の利便性向上を図るためのモバイル表示端末等を使用した常設展示作品、館内案内等に関する情報提供システムの構築〕	
10(新)救急車退出路活用救命搬送高度化事業費	63,612千円
〔青森自動車道救急車退出路から県立中央病院までの救急搬送の円滑化による救命率向上を図るための信号制御システム等の整備〕	

②利用しやすい生活交通の確保

1	航路運航維持費補助	49,933千円
2	鉄道軌道近代化設備整備費補助	84,704千円
3	並行在来線青森開業対策事業費	103,349千円
〔東北新幹線新青森駅開業と同時にJ R東日本から経営分離される東北線八戸駅から青森駅間の並行在来線青森開業に向けた調査・検討〕		
〔		
	並行在来線青森開業準備事業費	86,619千円
	並行在来線青森開業準備協議会運営費	1,804千円
	並行在来線アドバイザーバンク事業費	2,496千円
	(新)並行在来線運行ダイヤモデル調査費	7,155千円
	(新)青い森鉄道マイレールミーティング事業費	679千円
	(新)青い森鉄道利活用ビジョン策定事業費	1,134千円
	(新)並行在来線貨物輸送負担分析調査費	3,462千円
〕		
4(新)	並行在来線運行関連施設設備調査費 (鉄道施設事業特別会計)	20,000千円
〔並行在来線八戸・青森間開業後に使用する車両基地及び変電所の整備・改良に向けた調査〕		
5(新)	並行在来線指令システム整備費 (鉄道施設事業特別会計)	
	(債務負担行為設定額 2,791,000千円)	
〔並行在来線八戸・青森間開業後の運行管理を行う指令システム(目時・青森間)の整備〕		
6(新)	並行在来線運行管理基盤施設設備整備費 (鉄道施設事業特別会計)	
	(債務負担行為設定額 1,432,000千円)	
〔並行在来線八戸・青森間開業後の運行管理の中核機能と輸送指令機能を集約する運行管理基盤施設設備の整備及び既存の運行設備の一部改良等〕		

③交通ネットワークの整備

1	東北新幹線建設対策費	20,384,364千円
〔東北新幹線鉄道整備事業費負担金		20,333,333千円
	用地対策費	49,557千円
	工事対策費	1,474千円
〕		
2	下北半島縦貫道路整備事業費	2,971,000千円